

2025 年 7 月 10 日

京都大学教育学系（大学院教育学研究科）教員の公募について

下記により、京都大学教育学系（大学院教育学研究科グローバル教育展開オフィス）の専任講師を公募いたします。

記

1. 専門分野 教育学分野（社会学、心理学を含む）
2. 採用職名・人員 教育学系（大学院教育学研究科グローバル教育展開オフィス・国際教育支援ブランチ） 専任講師 1 名
就業場所 京都大学大学院教育学研究科（所在地：京都市左京区吉田本町）
（変更の範囲）大学が在宅勤務を許可または命じた場合は自宅等
3. 業務・担当科目 教育学研究科は 2017（平成 29）年度以来、国内外の教育をめぐる問題群に対応しうる拠点の形成と、その成果を次世代の研究教育実践を担う人材養成に繋げていく一貫した体制整備の要として「グローバル教育展開オフィス」を設置している。今回募集するのは、グローバル教育展開オフィスの様々な教育支援事業を担当する教員であり、具体的には以下の業務を担当する。
 - (1) グローバル教育展開オフィスにおける業務
 - ① グローバル教育科目（大学院共通）の実施及びコーディネート
担当予定科目：「国際インターンシップⅠ・Ⅱ（ベーシック）」、「国際フィールドワークⅠ・Ⅱ（ベーシック）」、「国際インターンシップⅠ・Ⅱ（アドバンスト）」、「国際フィールドワークⅠ・Ⅱ（アドバンスト）」、「国際教育研究フロンティアⅡ」等
 - ② 海外連携研究機関との連絡調整
 - ③ 教育研究成果の国内外への発信支援
 - ④ その他グローバル教育展開オフィスの事業実施及び運営への参加
 - (2) 教育・研究活動
研究科に設置された講座・コース（大学院）※のうち自らの専門分野に近い講座・コースに所属し、当該コースの授業担当、大学院学生の研究指導を含む教育・研究活動に従事する。なお、関連する学部教育科目や、全学共通科目（「外国文献研究（教育・英）」、「ILAS セミナー」等）を担当することがある。
※教育学研究科の講座及びコースについては、次の URL にある本研究科の「研究教育組織」を参照されたい。
https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/overview/re_org/
 - (3) 教育学研究科の運営への主体的かつ積極的な協力
4. 応募資格
 - (1) 教育学研究科・グローバル教育展開オフィスの目標達成のために情熱を持ち、主体的に運営に参加できること。
 - (2) 博士の学位を有していること。
 - (3) 日本語と英語を含む複数言語の運用能力に優れていること。
 - (4) 学部学生または大学院学生の教育・指導の経験を有すること。

- (5) 教育学分野（社会学、心理学を含む）における優れた研究業績を有すること。
5. 採用予定 2026（令和 8）年 2 月 1 日以降の可能な限り早い時期（応相談）
6. 任期又は雇用期間 なし
7. 試用期間 あり（6 か月）
8. 勤務形態 常勤。専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）
 ・ 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8：30～17：15 勤務（休憩 12：00～13：00）
 ・ 超過勤務を命じる場合あり
 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
9. 給与・手当 本学支給基準に基づき支給する。
10. 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入。
11. 応募期限 2025（令和 7）年 8 月 6 日（水）24 時（日本時間）
12. 応募書類 日本語で記載のこと
 ①履歴書（書式自由） 高等学校卒業以降を記入、写真貼付、連絡先（電話・メールアドレス）を明記
 出産・育児・介護等の休業期間がある場合は記載することができる。
 ②業績目録（以下の項目ごとに分けて記載のこと）
 I. 学位論文、II. 査読付き学術論文、III. 査読なし学術論文、IV. 著書、V. 翻訳書、VI. 研究報告書・評論等、VII. その他の刊行物・特許等、VIII. 講演・学会発表等、IX. 外部資金等獲得状況、X. その他、特記事項
 ※研究業績目録の様式は次のサイトでダウンロードすることができます。
<https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/p12829/>
 なお、上記の項目が揃っていれば、所定様式でなくてもかまいません。
 ③これまでに行ってきた活動（教育・研究及び実務経験）の要旨（2,000 字程度、書式自由）
 ④着任後の業務及び教育・研究に関する抱負（2,000 字程度、書式自由）
 ⑤主な研究業績 5 編以内（著書、論文いずれでもよい。）
13. 選考方法 選考調査委員会による書類選考後、必要に応じて面接を行います。面接日時等の詳細については後日対象者に連絡します。面接に係る旅費は応募者の自己負担となります。
14. 書類提出方法 書類の提出にあたっては、上記 12 の応募書類①～⑤を pdf 形式で電子的に作成し、1 つにまとめた zip ファイルを次の URL にアップロードすること。
<https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/yiJeArjYcg6xB16BVSahXazs0XHI2khZHACgNFWGs5l2>
 zip ファイルの作成にあたっては、次の点に留意すること。
 (1) zip ファイルのファイル名は「GEO 講師応募書類（氏名、メールアドレス）」（「メールアドレス」は応募者と直接連絡が取れるアドレスを記載する。）とすること。
 (2) 応募書類①～④はそれぞれ pdf ファイルとして作成し、それぞれのファイル名は次のとおりとすること。
 「①履歴書（氏名）」、「②業績目録（氏名）」、「③これまでの活動の要旨

(氏名)」、「④着任後の抱負(氏名)」

(3) 応募書類⑤(主な研究業績)は、業績ごとに pdf ファイルを作成する。著書(単著)の場合は、目次、奥付と、自身が最も重要と考える一章のみ(ただし必要と考える場合は序章・終章を別に加えてもよい)を pdf ファイルとすること。

(4) 応募書類①～⑤のほか、「提出書類一覧」ファイル(pdf形式、様式自由)を zip ファイルに入れて提出すること。

(5) zip ファイルをアップロードした後、次のアドレスに件名を「教員公募(GEO 講師)」としてその旨を連絡すること。その際、zip ファイルのファイル名に記載したアドレスから送信し、メール本文に、(4)の「提出書類一覧」と同じ内容を含めること。

E-mail : 020jinji-koubo※mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(※を@に変えてください)

(6) 同一人から zip ファイルが複数回アップロードされたときには、最後にアップロードされた zip ファイルのみを選考時の対象とする。

15. 問い合わせ 京都大学大学院教育学研究科総務掛人事担当

E-mail : 020jinji-koubo※mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(※を@に変えてください)

電子メール以外による問い合わせは受け付けません。

16. その他

(1) 京都大学は男女共同参画を推進しています。

(2) 出産・育児・介護期間中の業績については休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。

(3) 応募書類等は、返却しません。

(4) 応募書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。また、応募書類に含まれる個人情報は個人情報保護法に基づき、教員選考以外の目的には使用しません。

(5) 採用後は教育学系に所属し、教育学研究科教育学環専攻において勤務していただきます。

(6) 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。